

今日のトピック 2024年7月の注目イベント

7月末の日米の金融政策決定会合に注目

- 7月は、日米の金融政策決定会合が月末の30～31日に開催されます。日銀は6月の金融政策決定会合で長期国債の買い入れを減額する方針を決め、次回7月会合で今後1～2年間の具体的な減額ペースを発表することを明らかにしました。また、植田総裁は国会で、7月会合について「場合によって政策金利が引き上げられることも十分あり得る」などと述べており、金融政策正常化に向けた決定内容が注目されます。
- 米連邦準備制度理事会（FRB）は、6月の米連邦公開市場委員会（FOMC）で政策金利を据え置き、年内3回を見込んでいた利下げ見通しを1回に修正する政策金利シナリオを公表しました。こうしたなか、7月のFOMCの声明文やパウエル議長の会見が注目されます。
- 欧州では、18日に欧州中央銀行（ECB）理事会が開かれます。ECBは6月の理事会で、4年9か月ぶりに政策金利の引き下げを決めました。ただ、ラガルド総裁は記者会見で、今後の利下げペースについては「データ次第」としてガイダンスを示さなかったことなどから利下げを急がないとみられ、政策金利は据え置きが見込まれます。

【各国・地域の経済指標、金融政策決定会合等イベントの予定（2024年7月）】

米国	欧州	中国・アジア・その他	日本
1日:6月全米供給管理協会(ISM)製造業景況指数 3日:FOMC議事要旨、6月ISM非製造業景況指数、5月貿易収支 5日:6月雇用統計	2日:ユーロ圏6月CPI 5日:ユーロ圏5月小売売上高	1日:中国財新6月製造業PMI 3日:中国財新6月非製造業PMI 10日:中国6月PPI、6月CPI	1日:6月日銀短観 3日:新日銀券（紙幣）発行 5日:5月家計調査、5月景気動向指数 7日:東京都知事選挙 8日:5月毎月勤労統計、5月国際収支、6月景気ウォッチャー調査 10日:6月企業物価指数
11日:6月消費者物価指数(CPI) 12日:6月生産者物価指数(PPI)、7月ミシガン大学消費者信頼感 16日:6月小売売上高 17日:6月鉱工業生産	15日:ユーロ圏5月鉱工業生産 16日:ユーロ圏5月貿易収支 17日:イギリス6月CPI 18日:ECB理事会	12日:中国6月貿易収支 15日:中国4-6月期GDP 、6月小売売上高、6月鉱工業生産、6月固定資産投資	11日:5月機械受注 19日:6月全国CPI
24日:7月製造業・非製造業購買担当者景気指数(PMI)、6月新築住宅販売 25日:4-6月期GDP 26日:6月個人消費支出(PCE)デフレーター 、6月PCE、6月個人所得 30日:5月ケースシラー住宅価格指数 30-31日:FOMC	24日:ユーロ圏7月製造業・非製造業PMI 25日:ドイツ7月IFO企業景況感指数 26日:パリオリンピック開会式 30日:ユーロ圏4-6月期GDP 31日:ユーロ圏7月CPI	25日:トルコ金融政策決定会合 30日:メキシコ4-6月期GDP 31日:中国7月製造業・非製造業PMI、豪州4-6月期CPI、ブラジル金融政策決定会合	25日:6月企業向けサービス価格指数 26日:7月東京都区部CPI 30日:6月失業率、6月有効求人倍率 30-31日:日銀金融政策決定会合 31日:6月鉱工業生産、6月住宅着工件数、6月小売業販売額

(注) 2024年6月24日現在。日付は現地時間。予定は変わる可能性があります。

(出所) 各種報道等を基に三井住友DSアセットマネジメント作成

チーフリサーチストラテジスト
石井康之（いしい やすゆき）

ここも
チェック! 2024年5月28日 2024年6月の注目イベント
2024年4月25日 2024年5月の注目イベント

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。